



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔 I F R S 〕（連結）

2025年11月11日

上場会社名 株式会社クレハ 上場取引所 東
コード番号 4023 URL <https://www.kureha.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）小林 豊
問合せ先責任者（役職名）コーポレートコミュニケーション部長（氏名）小川 隆之（TEL）03-3249-4651
半期報告書提出予定日 2025年11月13日 配当支払開始予定日 2025年12月10日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 （ 機関投資家・アナリスト向け ）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期中間期の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		中間利益		親会社の所有者に帰属する中間利益		中間包括利益合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期中間期	77,387	△5.2	8,105	16.5	8,464	13.7	6,399	11.6	6,318	11.8	10,072	135.8
2025年3月期中間期	81,641	△7.7	6,959	△23.9	7,443	△24.5	5,732	△16.1	5,651	△16.9	4,271	△69.0

	基本的1株当たり 中間利益		希薄化後1株当たり 中間利益	
	円	銭	円	銭
2026年3月期中間期	151.03		150.81	
2025年3月期中間期	105.33		105.19	

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期中間期	345,954	179,802	178,088	51.5
2025年3月期	345,298	211,139	209,372	60.6

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2025年3月期	—	43.35	—	43.35	86.70
2026年3月期	—	109.50			
2026年3月期（予想）			—	109.50	219.00

（注）1 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2 2026年3月期は、DOE（連結株主資本配当率）5%を目安とした配当を実施します。

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	
通期	165,000	1.8	14,000	48.5	14,000	37.0	10,000	28.2	円 銭 249.82

（注）1 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

2 当社は、2025年5月12日および2025年6月3日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。連結業績予想の「基本的1株当たり当期利益」については、自己株式の取得等の影響を考慮しています。

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2026年3月期中間期	49,942,221株	2025年3月期	55,433,221株
-------------	-------------	----------	-------------

② 期末自己株式数

2026年3月期中間期	11,722,925株	2025年3月期	5,691,026株
-------------	-------------	----------	------------

③ 期中平均株式数（中間期）

2026年3月期中間期	41,837,945株	2025年3月期中間期	53,661,679株
-------------	-------------	-------------	-------------

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士または監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約中間連結財政状態計算書	4
(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書	6
要約中間連結損益計算書	6
要約中間連結包括利益計算書	7
(3) 要約中間連結持分変動計算書	8
(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(資本およびその他の資本項目)	13

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当中間連結会計期間のわが国を含む世界経済は、景気の緩やかな回復が続くことが期待される一方、米国の通商政策の動向による影響等が懸念され、先行きが不透明な状況が続きました。

このような状況のなか、当社グループは、「中長期的な企業価値の向上」と「持続可能な社会への貢献」を両立し、サステナビリティ経営を推進して当社グループを一層発展させるべく、『クレハグループ企業理念』、『クレハビジョン』、2030年度に向けた『経営方針』と「クレハグループ中長期経営計画『未来創造への挑戦』」に加えて、事業環境の変化等を踏まえ、『クレハグループ中長期経営計画ローリングプラン2025』を策定し、取り組んでいます。

当社グループの当中間連結会計期間は、樹脂製品事業の熱収縮多層フィルムの販売を前年上期で終了したこと、および農業・園芸用殺菌剤の売上げが減少した一方で、P P S樹脂の売上げが増加したことや原材料価格の下落により、前年同期比で減収増益となりました。

売上収益は前年同期比5.2%減の773億87百万円、営業利益は前年同期比16.5%増の81億5百万円、税引前中間利益は前年同期比13.7%増の84億64百万円、中間利益は前年同期比11.6%増の63億99百万円、親会社の所有者に帰属する中間利益は前年同期比11.8%増の63億18百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりです。

(単位：百万円)

	売 上 収 益			営 業 損 益		
	前中間期	当中間期	増減	前中間期	当中間期	増減
機能製品事業	28,544	31,097	2,553	1,166	2,370	1,203
化学製品事業	16,208	13,697	△2,510	697	379	△317
樹脂製品事業	22,798	18,246	△4,551	3,953	3,563	△390
建設関連事業	5,326	5,909	583	412	394	△18
その他関連事業	8,764	8,435	△328	1,222	981	△241
セグメント合計	81,641	77,387	△4,254	7,452	7,688	236
調整額 (注)	—	—	—	△492	417	910
連結合計	81,641	77,387	△4,254	6,959	8,105	1,146

(注) 営業損益の調整額には、報告セグメントに配分していないその他の収支が含まれています。詳細は、「(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項 (セグメント情報)」に記載しています。

① 機能製品事業

機能樹脂分野では、リチウムイオン二次電池用バインダー向けのフッ化ビニリデン樹脂の売上げは減少したものの、シェールオイル・ガス掘削用途のP G A (ポリグリコール酸) 樹脂加工品およびP P S樹脂の売上げが増加したことに加えて原材料価格の下落もあり、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

炭素製品分野では、高温炉用断熱材の売上げが増加したことから、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比8.9%増の310億97百万円となり、営業利益は前年同期比103.2%増の23億70百万円となりました。

② 化学製品事業

農薬・医薬分野では、農業・園芸用殺菌剤の売上げが減少したことから、この分野での売上げ、営業利益はともに減少しました。

工業薬品分野では、有機薬品類の売上げが減少したことから、この分野での売上げは減少しましたが、原材料価格の下落により営業利益は増加しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比15.5%減の136億97百万円となり、営業利益は前年同期比45.6%減の3億79百万円となりました。

③ 樹脂製品事業

コンシューマー・グッズ分野では、家庭用ラップ「NEWクレラップ」およびフッ化ビニリデン釣糸「シーガー」の売上げが増加し、この分野での売上げ、営業利益はともに増加しました。

業務用食品包装材分野では、熱収縮多層フィルムの販売を前年上期で終了したことにより、売上げ、営業利益はともに減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比20.0%減の182億46百万円となり、営業利益は前年同期比9.9%減の35億63百万円となりました。

④ 建設関連事業

公共工事および民間工事が増加したことにより、売上げは増加しましたが、売上構成の変化により営業利益は前年同期並みとなりました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比10.9%増の59億9百万円となり、営業利益は前年同期並みの3億94百万円となりました。

⑤ その他関連事業

環境事業では、廃棄物処理数量の減少により、売上げ、営業利益はともに減少しました。

その他の事業では、売上げ、営業利益はともに減少しました。

この結果、本セグメントの売上収益は前年同期比3.7%減の84億35百万円となり、営業利益は前年同期比19.8%減の9億81百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当中間期末の資産合計につきましては、前期末比6億56百万円増の3,459億54百万円となりました。流動資産は、現金及び現金同等物は増加したものの、営業債権及びその他の債権、棚卸資産が減少したこと等により、前期末比25億89百万円減の1,021億84百万円となりました。非流動資産は、フッ化ビニリデン樹脂生産設備増強工事に伴い有形固定資産が増加したこと、および退職給付に係る資産が増加したこと等により、前期末比32億45百万円増の2,437億69百万円となりました。

負債合計につきましては、前期末比319億93百万円増の1,661億52百万円となりました。これは、営業債務及びその他の債務が減少した一方で、有利子負債が借入金の増加等により前期末比365億19百万円増の1,225億31百万円となったこと等によるものです。

資本合計につきましては、前期末比313億36百万円減の1,798億2百万円となりました。これは、親会社の所有者に帰属する中間利益を63億18百万円計上した一方で、自己株式の取得を390億18百万円、剰余金の配当を21億56百万円実施したこと等によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは132億63百万円の収入となり、前年同期に比べ108億20百万円収入が減少しました。これは、営業債権及びその他の債権の増減による収入が減少したこと、および法人所得税の支払額が増加したこと等によるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは49億74百万円の支出となり、前年同期に比べ158億6百万円支出が減少しました。これは、有形固定資産及び無形資産の取得による支出が減少したこと、および投資有価証券の売却による収入が増加したこと等によるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは前年同期43億97百万円の収入から、当中間期は47億46百万円の支出となりました。これは、短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減による収入が増加した一方、自己株式の取得による支出が増加したこと、および前年同期に発生した社債の発行による収入が当中間連結会計期間に発生しなかったこと等によるものです。

以上の結果、現金及び現金同等物の当中間期末残高は、前期末に比べ36億63百万円増加し251億63百万円となりました。

(4) 今後の見通し

2025年8月8日の「2026年3月期 第1四半期決算短信〔I F R S〕（連結）」で公表しました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 要約中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約中間連結財政状態計算書

	(単位：百万円)	
	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	21,500	25,163
営業債権及びその他の債権	31,253	28,154
その他の金融資産	11	13
棚卸資産	46,734	43,551
その他の流動資産	5,273	5,301
流動資産合計	104,774	102,184
非流動資産		
有形固定資産	173,472	175,194
無形資産	5,293	5,205
持分法で会計処理されている投資	16,416	17,357
その他の金融資産	24,696	23,815
繰延税金資産	1,991	1,972
退職給付に係る資産	18,217	19,719
その他の非流動資産	436	505
非流動資産合計	240,524	243,769
資産合計	345,298	345,954

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債及び資本		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	19,490	14,870
社債及び借入金	17,767	58,885
その他の金融負債	1,612	1,470
未払法人所得税等	2,375	3,284
引当金	7,106	6,744
その他の流動負債	7,080	6,312
流動負債合計	55,433	91,567
非流動負債		
社債及び借入金	62,764	59,090
その他の金融負債	4,961	4,074
繰延税金負債	7,563	8,006
引当金	1,271	1,237
退職給付に係る負債	281	286
その他の非流動負債	1,884	1,889
非流動負債合計	78,725	74,584
負債合計	134,159	166,152
資本		
資本金	18,169	18,169
資本剰余金	14,724	14,703
自己株式	△15,842	△37,334
利益剰余金	174,432	164,784
その他の資本の構成要素	17,888	17,764
親会社の所有者に帰属する持分合計	209,372	178,088
非支配持分	1,767	1,714
資本合計	211,139	179,802
負債及び資本合計	345,298	345,954

(2) 要約中間連結損益計算書及び要約中間連結包括利益計算書

要約中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
売上収益	81,641	77,387
売上原価	59,113	55,494
売上総利益	22,528	21,892
販売費及び一般管理費	15,848	15,283
持分法による投資損益(△は損失)	589	943
その他の収益	329	792
その他の費用	638	239
営業利益	6,959	8,105
金融収益	590	684
金融費用	106	325
税引前中間利益	7,443	8,464
法人所得税費用	1,711	2,065
中間利益	5,732	6,399
中間利益の帰属		
親会社の所有者	5,651	6,318
非支配持分	80	80
中間利益	5,732	6,399
1株当たり中間利益		
基本的1株当たり中間利益(円)	105.33	151.03
希薄化後1株当たり中間利益(円)	105.19	150.81

要約中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間利益	5,732	6,399
その他の包括利益		
純損益に振替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	880	2,779
確定給付制度の再測定	△252	790
合計	627	3,569
純損益に振替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△2,088	55
持分法適用会社におけるその他の包括 利益に対する持分	—	47
合計	△2,088	103
税引後その他の包括利益	△1,460	3,673
中間包括利益	4,271	10,072
中間包括利益の帰属		
親会社の所有者	4,212	9,909
非支配持分	59	163
中間包括利益	4,271	10,072

(3) 要約中間連結持分変動計算書

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2024年4月1日残高	18,169	14,724	△9,616	177,300	177	8,304
中間利益				5,651		
その他の包括利益						△2,088
中間包括利益合計	—	—	—	5,651	—	△2,088
自己株式の取得			△7,315			
自己株式の消却		△8,655	8,655			
株式報酬取引		△31	121		△63	
配当金				△2,385		
利益剰余金から資本剰余金への振替		8,687		△8,687		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				211		
所有者との取引額合計	—	—	1,460	△10,860	△63	—
2024年9月30日残高	18,169	14,724	△8,156	172,092	114	6,215

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	合計	非支配持分
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
2024年4月1日残高	12,317	—	20,799	221,377	1,771	223,148
中間利益			—	5,651	80	5,732
その他の包括利益	900	△252	△1,439	△1,439	△20	△1,460
中間包括利益合計	900	△252	△1,439	4,212	59	4,271
自己株式の取得			—	△7,315		△7,315
自己株式の消却			—	—		—
株式報酬取引			△63	25		25
配当金			—	△2,385	△46	△2,431
利益剰余金から資本剰余金への振替			—	—		—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△464	252	△211	—		—
所有者との取引額合計	△464	252	△275	△9,675	△46	△9,721
2024年9月30日残高	12,753	—	19,083	215,914	1,783	217,698

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	自己株式	利益剰余金	その他の資本の構成要素	
					新株予約権	在外営業活動体の換算差額
2025年4月1日残高	18,169	14,724	△15,842	174,432	114	7,554
中間利益				6,318		
その他の包括利益						103
中間包括利益合計	—	—	—	6,318	—	103
自己株式の取得		△37	△39,018			
自己株式の消却		△17,487	17,487			
株式報酬取引		△16	39		△12	
配当金				△2,156		
非支配持分との資本取引		△21				
利益剰余金から資本剰余金への振替		17,541		△17,541		
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替				3,730		
所有者との取引額合計	—	△21	△21,491	△15,966	△12	—
2025年9月30日残高	18,169	14,703	△37,334	164,784	102	7,657

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	合計	非支配持分
	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	確定給付制度の再測定	合計			
2025年4月1日残高	10,219	—	17,888	209,372	1,767	211,139
中間利益			—	6,318	80	6,399
その他の包括利益	2,697	790	3,590	3,590	82	3,673
中間包括利益合計	2,697	790	3,590	9,909	163	10,072
自己株式の取得			—	△39,055		△39,055
自己株式の消却			—	—		—
株式報酬取引			△12	10		10
配当金			—	△2,156	△67	△2,224
非支配持分との資本取引	24	3	28	7	△148	△140
利益剰余金から資本剰余金への振替			—	—		—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△2,936	△794	△3,730	—		—
所有者との取引額合計	△2,911	△790	△3,713	△41,193	△216	△41,409
2025年9月30日残高	10,005	—	17,764	178,088	1,714	179,802

(4) 要約中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前中間利益	7,443	8,464
減価償却費及び償却費	6,366	6,128
金融収益	△377	△426
金融費用	104	324
持分法による投資損益(△は益)	△589	△943
有形固定資産及び無形資産除売却損益(△は益)	501	△256
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	11,221	3,137
棚卸資産の増減(△は増加)	1,561	3,291
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	535	△2,438
引当金の増減(△は減少)	△2,212	△408
退職給付に係る資産及び負債の増減	△252	△344
その他	△1,860	△1,159
小計	22,441	15,369
利息及び配当金の受取額	377	426
利息の支払額	△77	△275
法人所得税の支払額又は還付額(△は支払)	1,342	△2,256
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,084	13,263
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産及び無形資産の売却による収入	163	741
有形固定資産及び無形資産の取得による支出	△19,974	△10,479
投資有価証券の売却による収入	1,583	4,863
投資有価証券の取得による支出	△355	△4
その他	△2,197	△95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,780	△4,974
財務活動によるキャッシュ・フロー		
支払配当金	△2,385	△2,156
非支配持分への支払配当金	△46	△67
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額(△は減少)	△2,999	40,000
長期借入金の返済による支出	△2,074	△2,574
社債の発行による収入	19,906	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△140
自己株式の取得による支出	△7,315	△39,071
その他	△687	△735
財務活動によるキャッシュ・フロー	4,397	△4,746
現金及び現金同等物に係る為替変動による影響	△514	119
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	7,187	3,663
現金及び現金同等物の期首残高	23,131	21,500
現金及び現金同等物の中間期末残高	30,318	25,163

(5) 要約中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

事業セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定および業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。当社グループでは、製品・サービス別の事業部および子会社を置き、国内および海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しており、事業セグメントの基礎としています。

開示にあたっては、製品・サービスの内容、市場等の類似性に基づき、複数の事業セグメントを集約し、「機能製品事業」「化学製品事業」「樹脂製品事業」「建設関連事業」「その他関連事業」の5つのセグメントに区分しています。

各セグメントに属する主要製品・サービスは以下のとおりです。

セグメント	主要製品等
機能製品事業	P P S樹脂、フッ化ビニリデン樹脂、P G A（ポリグリコール酸）樹脂加工品 炭素繊維、球状活性炭
化学製品事業	農業・園芸用殺菌剤、慢性腎不全用剤、か性ソーダ、塩酸、次亜塩素酸ソーダ モノクロルベンゼン、パラジクロルベンゼン、オルソジクロルベンゼン
樹脂製品事業	家庭用ラップ、流し台用水切り袋、食品保存容器および調理シート、フッ化ビニリデン釣糸 塩化ビニリデンフィルム、自動充填結紮機（食品包装用）
建設関連事業	土木・建築工事の施工請負業務、工事監理業務
その他関連事業	産業廃棄物の処理および環境関連処理設備、理化学分析・測定・試験および検査業務 運送および倉庫業務、医療サービス

(2) 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、前連結会計年度に係る連結財務諸表において適用した方法と同一です。セグメント間の内部売上収益は、主に市場価格に基づいています。

当社グループのセグメント情報は以下のとおりです。

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

(単位：百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約中間連結 損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	28,544	16,208	22,798	5,326	8,764	81,641	—	81,641
セグメント間の 内部売上収益	733	115	170	3,879	3,365	8,264	△8,264	—
計	29,278	16,324	22,968	9,206	12,129	89,906	△8,264	81,641
営業利益又は損失（△）	1,166	697	3,953	412	1,222	7,452	△492	6,959
金融収益								590
金融費用（△）								△106
税引前中間利益								7,443

（注）営業利益又は損失の調整額にはセグメント間取引消去等による損失△183百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益329百万円およびその他の費用△638百万円が含まれています。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

(単位：百万円)

	機能製品 事業	化学製品 事業	樹脂製品 事業	建設関連 事業	その他関連 事業	計	調整額 (注)	要約中間連結 損益計算書 計上額
売上収益								
外部顧客への 売上収益	31,097	13,697	18,246	5,909	8,435	77,387	—	77,387
セグメント間の 内部売上収益	368	119	108	3,700	3,435	7,731	△7,731	—
計	31,466	13,817	18,355	9,609	11,871	85,119	△7,731	77,387
営業利益又は損失（△）	2,370	379	3,563	394	981	7,688	417	8,105
金融収益								684
金融費用（△）								△325
税引前中間利益								8,464

（注）営業利益又は損失の調整額にはセグメント間取引消去等による損失△135百万円、主に報告セグメントに配分していないその他の収益792百万円およびその他の費用△239百万円が含まれています。

(資本およびその他の資本項目)

前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(自己株式の取得)

当社は、2024年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式は2,583,500株増加しています。

(自己株式の消却)

当社は、2024年5月13日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の消却を行いました。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式は3,143,000株減少しています。

(自己株式の処分)

当社は、2024年5月24日および2024年7月25日付で譲渡制限付株式報酬制度に基づき、自己株式の処分を10,826株行いました。また、ストック・オプションの行使に伴う自己株式の処分を33,600株行いました。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式は44,426株減少しています。

当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(自己株式の取得)

当社は、2025年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を1,535,700株行いましたが、2025年6月3日開催の取締役会決議に基づき、自己株式取得の中止を決議しました。同日に新たな自己株式の取得を決議し、2025年6月4日に10,000,000株を取得しました。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式は11,535,700株増加しています。

(自己株式の消却)

当社は、2025年5月12日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の消却を行いました。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式は5,491,000株減少しています。

(自己株式の処分)

当社は、2025年5月23日および2025年7月25日付で譲渡制限付株式報酬制度に基づき、自己株式の処分を8,764株行いました。また、ストック・オプションの行使に伴う自己株式の処分を5,670株行いました。この結果、当中間連結会計期間において、自己株式は14,434株減少しています。